

# ネイチャーゲームリーダー養成講座 開催報告

平成 28 年 8 月 16 日

日 時：平成 28 年 7 月 30 日（土）午前 9 時～ 31 日（日）午後 5 時

会 場：生長の家和泉道場及び今池公園

講 師：岡山県シェアリングネイチャー協会講師・藤本光世

（長部彰弘、長部智子 以上 2 名がリーダー資格者で助手として参加）

参 加 者：青年会委員長、佐々木あづま、張本千代、中濱真之、井上理子、徳留舞、小川智子、  
河野知足、生見元忠、西新知樹、阿部裕一、香川和貴、山下貴大 以上 13 名

（参加資格：1. ネイチャーゲームリーダーとして活躍できる人、2. 教化部長、各組織長の推薦を受けた人、3.  
必ず全期参加できる人。※以上、3 項目の条件を満たしていること）

※参加者全員がリーダー資格の検定試験に合格しました。

プログラム：

	内 容	アクティビティ	予定時間
7 月 30 日			
9:00	受付開始		
9:30	開校式		
	実習 1	●動物交差点(1)	10:10～10:50(40)
	(120分)	●カモフラージュ(2)	10:50～11:30(40)
	出会いと気づき	*マイクロハイク(2)	11:30～12:00(30)
12:00	昼食		
13:00	実習 2	●フィールドビンゴ(2)	13:10～13:50(40)
	(150 分)	*目かくし歩き	13:50～14:30(40)
	感覚の世界へようこそ	●カメラゲーム(3)	14:30～15:00(30)
	実習デモ	★私の木・デモ・下見	15:00～15:30(30)
16:00	ふりかえり 実習 1・2	振り返り と 指導員手帳説明	30分以内で！
		登録申請書提出 口座引き落とし書類	
16:30	講義 1	1 章 と 3 章 の合体で	60分
18:00	夕食		
19:00	実践計画書(作成時間に充てる)	実践計画書説明 と 作成時間を少しでも	30分以内で
		バディチェックシートも	
19:00	実習 3	*森の美術館(2)	60分(移動時間込)
	感覚を研ぎ澄まそう	誰かに事前に見本セットをお願いする	
20:00	情報交換会		
21:00	終了・入浴・消灯	スタッフ、講師のミーティング	

7月31日			
6:30	実習4	●私の木(3)「指導実習」	6:40~7:30(50)
	木との出会い	*木の鼓動(3)	7:30~7:50(20)
8:00	朝食		
9:00	実習5	●はじめまして(1)	9:00~9:40(40)
	(120分)	●音いくつ(2)	9:40~10:10(30)
	わかちあい	●サウンドマップ(2/3)	
		●フォールドポエム	10:10~10:55(45)
11:00	ふりかえり	実習 3・4・5	30分
	講義2	2章 指導員手帳記入回収	60分
		登録申請書・振り込み用紙 回収	
12:30	昼食		
13:30	講義3	4章 5章 6章	60分
14:30	講義4	シェアリングネイチャーを読む	60分
		全体の振り返り	
15:30	検定 アンケート記入		
16:00	検定結果発表・登録手続き		
16:45	閉校式		
17:00	終了・入浴・消灯		

テキスト：「シェアリングネイチャー」（自然のよろこびをわかちあおう）

<参加者喜びの声（フェイスブックより）>

◇長部 彰弘（リーダー資格者）

動物の名を当てる「動物交差点」、虫メガネで地面の虫など極小の世界を見るマイクロハイク、木の音を聴診器で聞く「木の鼓動」、目かくしをして樹に触ったりする「目かくし歩き」などのアクティビティを体験、認定試験も受け、自然と人をつなぐ10数人の「自然案内人」が誕生しました。



◇長部 智子（リーダー資格者）

リーダー全員合格、おめでとうございます。本当によかったです。麦わら帽子の鈴木先生が、ゆったりと迎えて下さり、また見送って下さいました。自然体ステキ。

コーネルさんは、ベジタリアンですが、実家は精肉業だったそうで。ネイチャーシェアリングの世界、広げてみてくださいね。

◇張本 千代

私はこの講座に参加し、自然と一体になって心癒されて翌日から夏季青少年練成会に突入しました。疲れるかと思いきや、自然から沢山のエネルギーを頂きました。お陰様でちっとも疲れていませ〜ん！自然って凄い！！改めて、神・自然・人間の調和を五感で体感致しました。

◇河野 知足

何もかも忘れて、只々自然の中に入る2日間でした。「わたしの木」という2日目のアクティビティ(研修)では、目かくしして、パートナーから、1本の木を紹介して貰い、改めて目かくしを取り、その木を探しに行くという、実践をしました。1本の木とのご縁を感じる事が出来、どの木もどの木も大切に感じられるようになりました。座談会を行っていた木陰で、空を見上げると、木漏れ日が輝き、その大きな木が、お父さん、お母さんのように感じられ、われわれをまもってくれている偉大な存在と感じました。

◇西新 知樹

プログラムを見て、実習の多さに当初は時間がもつのかなという疑問がありましたが、実際に受けて見ると、童心に返った気分になり、楽しさのあまりあっという間に時間が過ぎてしまいました。

また、ひとつひとつの動植物に対していとおしさが感じられ、自然との距離感が近くなるようでした。

藤本光世講師の指導力には圧倒されました。明るく説得力のある話術、そして、参加者が眠りそうになると、議論させるなどの工夫があり、たいへん参考になりました。

今回学んだことを、今後の青少年練成会、生命学園等に活かしていきたいと思います。

◇阿部 裕一

この講座を受けて、ホンマに良かったデス！

さらにこの後の高練や中練で実際に行われた時は、たいへん素晴らしいプログラミングで、青少年たちにも「神・自然・人間の調和」を体感していただけたと思います。

この時のプログラミングとは…

1. ネイチャーゲーム 2. 根性スイカの収穫祭 3. 大自然讃歌の一斉読誦 という流れです。

まず、体感第一のネイチャーゲームを通じて視覚以外の感覚で自然を感じていただき、根性スイカの収穫祭によって自然の恩恵に感謝し、それら各人が心で観じたままに大自然讃歌に刻まれたコトバを感覚的に味わう…。

右脳でもなく左脳でもなく、心で観じるような新しいタイプの行の実修方法ではないでしょうか！

生長の家の実修は、最初に意義説明を十分に行われる場合が多いので、最初にネイチャーゲームをして体感第一で意義説明と置き換える方法は、性別や年齢に関係なく誰でも明るく楽しく自然と調和することを心とカラダで観じられたと確信しています。

できれば大練にも取り入れて、多宝塔ヒルクライムと絡めたプログラミングなどという流れも、また楽しいのではないのでしょうか？ などと、勝手にハナシを広げてすみません。m(\_)\_m

それくらい、直前まで自分が受講することに疑問を抱いていたわりに、ドゥプリと楽しませていただきました。感謝礼拝